

## 漁父の利

① 今者 | 臣 | わたくし | の | が | こちらへ  
の | 来た | の | 来た |  
の | 来たるとき、易水を過ぐ。 | 通り過ぎた

③ そして 鶴の肉を啄む。 そうして シギの肉を啄む。 は  
ドブガイ

④ 蛅 合し て 其の喙を 箱む。  
ドブガイ 閉じて シギ のくちばしを 挟んだ

⑤ 鶴曰はく、「今日雨ふらず、明日雨ふらんば、」  
シギ が 言うことには 降ら も が な ければ

その時は死んだ  
ドブガイが出来上がる  
だろうよ。  
と。

ドブガイ また  
⑥ 蝙も亦 シギ 向かつ  
鶴に謂ひ て 曰はく、 言うことには  
「今日出で す、明日出で 出られ 僕の口から  
ずんば、 出られ な も  
ければ

その時は死んだが出来上がるだろうよ。  
鶴有らん。」と。

は  
互いに離すこと  
承知しなかつた

⑧漁者得て之を糸せ擒ふ。はこれら両方捕らえる。ことができな。